

こんにちは

# 会社訪問記

日夜研究を重ねて、より良い生活環境の創造を。

## 株式会社豊栄クリーナー

(愛知県豊田市)



社名/株式会社豊栄クリーナー 所在地/愛知県豊田市錦町一丁目9番地  
代表者/餅原正和 創業/昭和45年 従業員/120名  
TEL/0565(33)2468  
事業所/本社 事業内容/総合ビル管理、ビルメンテナンス  
営業種別/収集運搬 取扱い品目/燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず

日本が世界に誇る、自動車製造の街・豊田市。その中心地に拠点を構え、生活環境の改善を念頭に業務を推進されている株式会社豊栄クリーナー。廃棄物リサイクルの将来性について餅原社長に語っていただきました。

— まず主な取扱い品目と、事業に携わったきっかけを教えてくださいませんか。

餅原社長（以下餅原に略）

『主に医療廃棄物と下水汚泥、ほかにもいろいろ扱っています。いずれも収集運搬業です。もともとは、食堂経営をしまして、残飯処理の依頼を通して廃棄物処理業の存在を知ったわけです。現在は総合的ビル管理、高架水槽の浄化及び公共建築物のクリーニングが主な業務です。その関連から産業廃棄物の収集運搬を始めました。』



餅原社長

— 事業を行うにあたり、特に気をつけていることを教えてください。

餅原『ビルメンテナンス及びクリーニング、産業廃棄物処理業、いずれの仕事についても念頭においていることですが、私共にとっては生活環境の改善が一番の関心事なのです。クリーンな環境をまもるということは、自分たちの健康に跳ね返ってくることでですから大切なことですね。将来は事業を通して水質・空気・住空間の浄化に取り組んでいきたいと考えています。まだ現在は、保健所の講習会に積極的に参加したり、当社独自に研究・調査を重ねて環境改善の方法について勉強している段階で、大きな成果は得られていませんが、少しずつ取り組んでいってか実現したいですね。市民の皆様の役に立つ事業をしたい、それが最終的な目標なんです。』

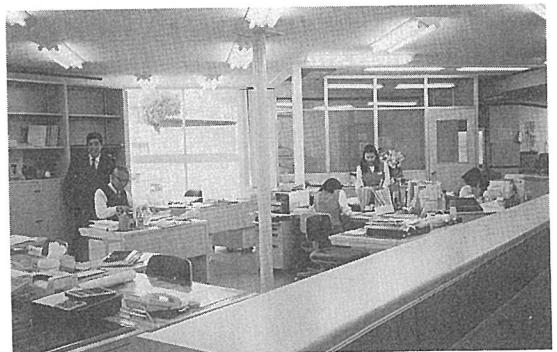
— リサイクルについてはどのようにお考えですか。

餅原『昨年ヨーロッパを旅してから、特に真剣に考

えるようになりました。あちらではリサイクルの思想が深く浸透しているんですね。例えばペットボトルの回収システムなど完全に確立されて、資源の有効利用が、社会全体で徹底して実践されています。国家間においてもそうです。素晴らしいことだと思います。日本の資源再利用の状況は向こうに比べると、まだまだ遅れていると痛感しましたね。限られた資源は大切にすべきですし、環境保護にもつながります。それに結果としてゴミが減るので、不法投棄といった問題もなくなると思います。流通システムの確立、処理法、処理施設の確保など、日本が整備・確立する課題は多くありますが、ひとつずつ解決してヨーロッパのように、日本でも普及させていければいいですね。』

— そうですね。最後に経営方針を教えてくださいませんか。

餅原『経営方針という程のものは、これといってないのですが、しいていえば常にモラルを忘れないことですね。一社会人として、事業主として、良識を持っているというのが何をしても大前提になると思っています。そして変な競争心を持たず、一歩ずつ着実に、無理をしないで、協見をしたり焦ったりしても、良いことはありませんから。少し楽天主ですかね。』  
穏やかな表情と口調、そして堅実な態度。今後も、健全に着実に事業を推し進め、夢を実現してください。



社内